《追突事故の根絶》
前を見て　わき見一瞬　事故一生

信号等で、停まっている車への追突が多い

「死角」に、人が・・・自転車が・・・、いるかもしれない

そろそろ自転車が・・・自転車のふらつきや転倒に注意しましょう！
見かけたら距離を空けましょう

《交差点事故をなくしましょう》
・黄色信号で交差点進入は、命取りになります　黄色信号は「止まれ」
・交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する

漫然運転、居眠りに注意しましょう　2時間走行15分休憩！

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

深夜12時　信号交差点
左折のトラックにはねられ
自転車で横断歩道を渡っていた女性が死亡
トラックの運転手を現行犯逮捕
◇左折は死角が多い！　ハンドルを切る前に確認しましょう！◇
◇『死角』に自転車・歩行者あり◇
◇左折時は、『巻き込み事故』に注意しましょう◇

2026/4/20（月）9:31

19日午後11時50分ごろ、神奈川県の県道の信号交差点で、左折のトラックにはねられ、横断歩道を自転車で渡っていた女性（25）がトラックにはねられ、搬送先の病院で死亡が確認されました。警察は20日、トラックを運転していた会社員の男性（60）を現行犯逮捕しました。警察は容疑を過失致死に切り替えて調べています。

午後2時半　小学生を送迎していた
スクールバスにはねられ
下校中の女児、足の骨が折れる重傷
「スクールバスが歩行者の女の子を下敷きにした」と119番通報
◇わき見は厳禁、100％運転に集中しましょう◇
◇「ぼーっと運転」、漫然運転は、死亡事故リスクが高い！◇
◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2026/4/20（月）17:16

20日午後2時半ごろ、東京都の小学校から、「スクールバスが歩行者の女の子を下敷きにした」と119番通報があった。警察によると、小学校の児童を送迎していたバスに、現場近くを歩いて帰宅中だった女児（7）がはねられ、足の骨が折れる重傷を負ったという。警察はバスの運転手の男性（76）を現行犯逮捕。男性は容疑を認め、「アクセルとブレーキを踏み間違えた」と供述しているといい、警察が原因を詳しく調べている。当時、バスに乗っていた11人の児童の中には、席に体をぶつけたなどと訴える児童もいるという。

午後1時　信号交差点
右折の乗用車にはねられ
横断中の男性が、肩、背骨の骨折で重傷
◇ショートカット右折をしない　（道路交通法にも禁止）◇
◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

2026/4/19（日）20:34

18日午後1時半ごろ、長野県の県道の信号交差点を横断していた男性（67）が右折してきた乗用車にはねられ、男性は肩、背骨などの骨折で重傷を負いました。乗用車を運転していた女性（58）にけがはありませんでした。警察は男性が横断歩道上ではねられたとみて、事故の原因を調べています。